

2024年6月30日以前にご契約の方へのご案内となります。

※2024年7月8日以降のご契約とは異なりますのでご注意ください。

三井住友プライマリー指数連動年金

(円建/外貨建)

新渡戸退任生存保障型個人年金保険(指数連動型)

## 資産配分比率のお知らせ

2026年6月8日 作成

### 資産配分比率（リスクコントロール後）と参照指数の推移（2020年4月～2026年6月）

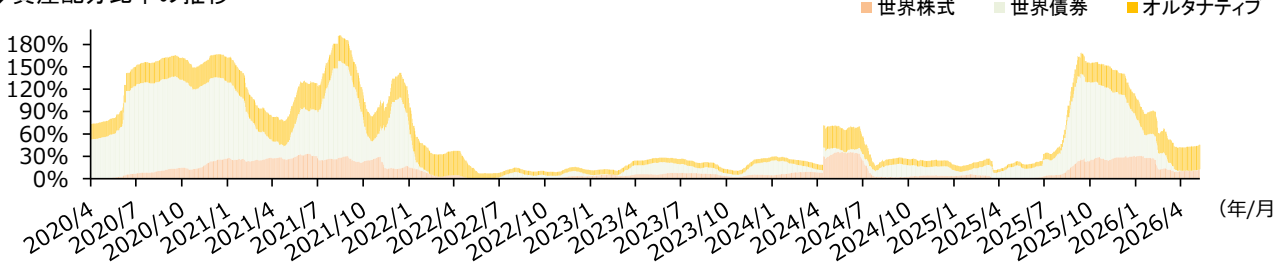
#### ◆資産配分比率

日付	世界株式	世界債券	オルタナティブ
2026年6月5日	28%	0%	72%
1週間前 (2026年5月29日)	26%	1%	74%
1か月前 (2026年5月1日)	25%	1%	75%

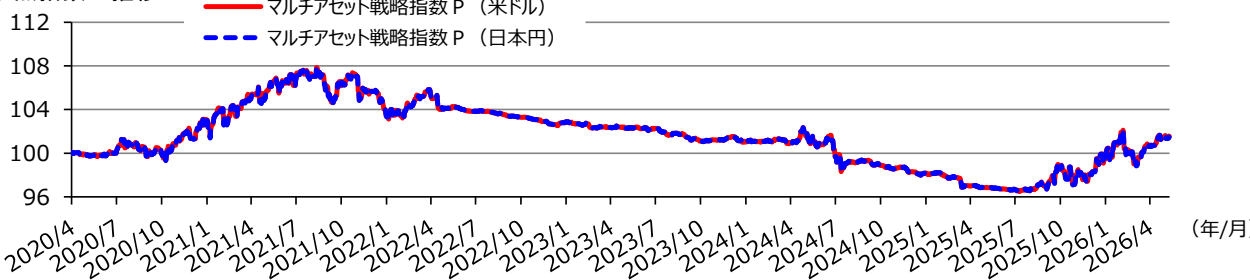
#### ◆参照指数

日付	米ドル	円
2026年6月5日	101.55	101.45
1週間前 (2026年5月29日)	101.45	101.35
1か月前 (2026年5月1日)	100.71	100.62

#### ◆資産配分比率の推移



#### ◆参照指数の推移



※ 上記は、ゴールドマン・サックス証券株式会社からの参照指数等に係る提供データを利用して、三井住友海上プライマリー生命が作成したものです。

※ 上記の運用状況は過去の実績であり、将来の運用実績を示唆あるいは保証するものではありません。

※ モメンタム・リスク・コントロール戦略における最新のモメンタム・シグナルは、直近約0週間のリターンに基づいております。異なるモメンタム・シグナルは、参照指数の将来のパフォーマンスにプラスまたはマイナスの影響を与える可能性があります。

### 資産配分比率の詳細

資産種類	資産種類	配分比率			
		米ドル		円	
		2026年 6月5日	2026年 5月29日	2026年 6月5日	2026年 5月29日
世界株式	日本株式	8%	8%	8%	8%
	米国株式	9%	7%	9%	7%
	欧州株式	4%	4%	4%	4%
	新興国株式	7%	7%	7%	7%
	計	28%	26%	28%	26%
世界債券	日本国債	0%	0%	0%	0%
	米国国債	0%	1%	0%	1%
	欧州国債	0%	0%	0%	0%
	計	0%	1%	0%	1%
オルタナティブ	米国不動産	15%	16%	15%	16%
	金	3%	3%	3%	3%
	金属	7%	7%	7%	7%
	エネルギー	3%	2%	3%	2%
	ヘッジファンド	44%	45%	44%	45%
	計	72%	74%	72%	74%

※ 投資対象資産全体を100%とした場合の内訳です。

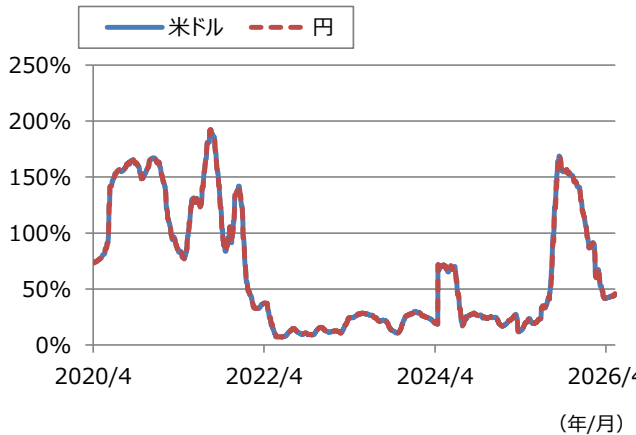
※ 各資産種類に複数の構成要素がある場合、合算して表示しています。

※ 上記は、三井住友海上プライマリー生命所定方式により、端数処理を行っています。

※ 上記の「資産配分比率」、「参照指数」、「ポジション量」は参照指数設定以来のものを表示しています。そのため、本商品の販売前期間も含まれます。

### ポジション量 (2026年6月5日時点)

米ドル	円
46%	46%



※ リスク量の安定化・下落リスクの抑制のため、投資対象資産のポジション量を市場環境に応じて日々増減させています。

裏面も必ずご覧ください。

MSPL-2409-B-0331-00 1/2

**2024年6月30日以前にご契約の方へのご案内となります。**

※2024年7月8日以降のご契約とは異なりますのでご注意ください。

## 参照指数について

### ■ ヘッジファンドの変更について

2024年10月1日から、ヘッジファンドは、「3つの参照ファンドのリスクパリティバスケット」から「ダイナミック・オルタナティブ戦略シリーズB」に変更されています。

### ■ 利益相反

#### ゴールドマン・サックスの役割の概要

- ゴールドマン・サックスは、参照指数に含まれる一部の構成要素のスポンサーおよび/または計算代理人を務めており、その資格において、参照指数の価額に著しい影響を与える可能性のある決定を行う権限を有しています。また、構成要素のうち、ダイナミック・オルタナティブ戦略シリーズBについては、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーのエクスターナル・インベストメント・グループが戦略リバランス代理人として、特定のヘッジファンドの投資戦略を参照する参照ファンドの選定や、各参照ファンドの資産配分等を動的に行う権限を有しています。

### ■ リスク要因

#### ヘッジファンド資産にかかるリスク

- ヘッジファンド資産の指数スポンサー（以下「ヘッジファンド指数スポンサー」といいます。）が、参照ファンドもしくはその構成物に連動する商品もしくは取引の想定総額、または当該参照ファンドが構成要素となるその他の戦略もしくは指数が一定の閾値を超えたと判断（当該判断は、ヘッジファンド指数スポンサーが、ヘッジファンド指数スポンサーおよび/またはその関連会社が当該参照ファンドに対するエクスポージャーを効果的にヘッジする能力および可能性ならびに関連する市場に対する当該ヘッジの流動性への影響を参照して行われます。）した場合、ヘッジファンド指数スポンサーは、ヘッジファンド資産を構成する参照ファンドの配分比率を変更する旨のバスケット・リバランス提案を拒否することができます（以下「バスケット・リバランス拒否」といいます。）。かかるバスケット・リバランス拒否は、当該バスケット・リバランス提案に関連するすべてのリバランス条件が満たされる場合でも有効とします。ヘッジファンド指数スポンサーは、本項に従ってバスケット・リバランス提案を拒否するに際して、いかなる者の権益も考慮する必要はありません。
- 参照指数スポンサー、参照指数計算代理人、ヘッジファンド指数スポンサーその他の者はいずれも、ヘッジファンド資産の戦略リバランス代理人によって選択された構成資産数量またはヘッジファンド指数のパフォーマンスに対して責任を負うものではありません。ヘッジファンド資産の戦略リバランス代理人が何らかの理由で退任または契約終了した場合、それ以後のバスケット・リバランスは行われず、ヘッジファンド指数スポンサーは、その単独かつ絶対的裁量により、通知なしに、裏付戦略の計算および公表を終了することができます。

### ■ 免責事項

- ゴールドマン・サックスは、顧問またはその他の受託者としての立場では行動していません。ヘッジファンド資産について、ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピーのエクスターナル・インベストメント・グループが戦略リバランス代理人として、特定のヘッジファンドの投資戦略を参照する参照ファンドの選定や、各参照ファンドの資産配分等を動的に行う権限を有していますが、戦略リバランス代理人による資産配分の決定がパフォーマンスを向上させる保証はなく、また責任を負うものではありません。ゴールドマン・サックスは、かかる投資運用会社またはその他の第三者サービスプロバイダーによるパフォーマンスに対していかなる責任を負いません。

<引受保険会社>

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

〒103-0028 東京都中央区八重洲1-3-7

八重洲ファーストフィナンシャルビル

資料請求・お問合わせ フリーダイヤル:0120-125-104

<https://www.ms-primary.com>

<募集代理店>

**野村證券株式会社**

取扱者(生命保険募集人)